

那覇地区ミニバスケットボール

チーム関係者 各位

那覇地区ミニバスケットボール連盟

会長 金城 一石

(公印省略)

令和5年度 那覇地区ミニバスケットボールブロック予選リーグ

本大会は、ミニバスケットボール競技を通して児童にスポーツの楽しさや喜びを知ってもらおうと同時に、リーグ戦を開催する事により、児童の出場機会を増やし、児童の体力づくりと社会性の育成、ミニバスケットボールの普及・発展を図る事を目的に下記の通り開催いたします。以下の内容をご確認の上、お申込みください。

記

- **主催** 那覇地区ミニバスケットボール連盟

- **日時**
【ブロックリーグ予選】 令和5年5月～令和5年8月
※上記時期以外での開催は各ブロックの競技委員・ブロック長判断に委ねる

- **場所** 那覇市・浦添市内の小学校体育館

- **参加資格**
 - スポーツ安全保険等に加入していること
 - 選手は保護者の承諾を得ていること
 - 登録選手は全員JBA選手登録をしていること（登録申請中も可）
 - ベンチで指揮を執るコーチはJBAコーチライセンスを保有していること

● チーム編成

- スタッフは、コーチ・Aコーチ・マネージャー・チーム責任者、各1名とします。
- 選手は、単一小学校に在学中の児童で編成された10名以上15名以下とします。
8名以上10人未満のチームは事前許可された場合に限り大会出場および試合成立を認めます。
8名以上10人未満のチームは大会エントリー時に選手登録人数を報告してください。
- 原則として各学校から男女各1チームのみの参加とします。
- 帯同審判員1名（E級審判以上）を出すこと。※レフリーマスク着用推奨

● 競技方法

- 日本バスケットボール協会、ミニバスケットボール競技規則に準ずる。
※2023バスケットボール競技規則（2023年4月施行）→<http://78miniren.com/docs/>
- 試合球は日本バスケットボール協会公認球（5号球）を使用する。
- 日本バスケットボール協会の施策に則り「マンツーマンを推奨」する。
※マンツーマン関連（2023年4月施行）→<http://78miniren.com/docs/>
- **選手において、10名以上で大会エントリーしたチームが大会当日に10名未満しか試合に出場できない場合や、8名または9名で大会エントリーしたチームが大会当日に大会エントリー数に満たない人数しか試合に出場できない場合でも試合成立といたします。**
※上記内容は5月～8月の長期間に及ぶ為、救済措置といたします。ブロック長へ要相談
※ただし、8名以上が試合成立条件。7名以下は試合成立不可で、1・2・3Q連続出場は不可。
- **3ポイントを採用する**
- **ブロック内にて総当たりを実施。浦添・首里・那覇西・那覇東・小禄ブロックの5ブロック**
※久米島ブロックは参加希望のブロックへ編入可とする
- **試合結果については各ブロックの競技委員がとりまとめ、地区競技委員長へ報告し、全ブロックの試合日程が終了次第、地区HPに掲載いたします**

● 表彰

- 表彰はありません
- **各ブロック上位2チームは令和5年9月9日（土）、10日（日）に開催の「令和5年度 那覇地区ミニバスケットボール各ブロック交流リーグ戦の本選へ推薦**
※本選→各ブロックの1・2位の上位チームの対決。本選の大会公文は令和5年度8月頃に周知予定
- 3位以下のチームは上記交流リーグの交流戦へ参加可

● 大会エントリー、監督会議&抽選会

○各ブロックにて案内いたしますので、ブロック長からの案内をお待ちください。

● エントリー変更

○ エントリー変更は各会場の運営責任者へ第1試合の30分前までに申し出てください。

● 入場制限について

○ 2階ギャラリーへ入場可能なのは、チーム関係者20名以内（カメラ係含む）。

※観戦後、手すり消毒要。※会場校にて人数確認は行いませんので、各チームで管理願います。

○ チームにおいて体育館1階フロアへ入場可能な人数は、**チームスタッフ4名以内、登録選手15名以内の最大19名以内**とます。試合終了後、ベンチの椅子の消毒を行い、退出してください。

○ 1階フロアおよびベンチ等からの撮影は禁止です。

○ 健康チェックシートは提出不要です。各チームで健康管理を行ってください。

● 留意事項

○ 複数校チームについて

特別な事情により1チーム内に複数の小学校の選手が在籍している場合は、ブロック長に事前報告し、連盟により許可されればエントリー可能です。

○ 大会参加費について

■ 500円（1チーム） ※支払い方法はブロック長を通して案内いたします

○ 駐車場について

各会場で指定された駐車台数の制限および出入庫の誘導指示を確実に遵守してください。また、会場周辺での違法駐車・迷惑駐車は絶対しないでください。

○ メンバー表（オーダー表）について

大会当日、運営本部席（各会場体育館舞台席）に提出してください。

○ ミーティングについて

大会当日、開催前のミーティングは各チームの指導者と父母会代表者で参加してください。終了後のミーティングは各チームの指導者が参加してください。

○ 写真撮影・動画撮影について

撮影については、2階（ギャラリー）に限り可能で、1階（フロア・ベンチ）での撮影は禁止です。また、写真や動画を本人の許可なくSNS等インターネット上にアップロードして不特定多数の人が閲覧できる状態にすることは禁止します。また、各チームの責任でライブ映像を配信することは可能ですが、限定公開などチーム関係者のみが閲覧できるように配慮し、不特定多数の人が閲覧できる状態で配信することは禁止します。

○ ユニフォームについて

原則としてトーナメント・組み合わせ番号の若い番号のチームが、TO（テーブルオフィシャル）に向かって右側のベンチでユニフォームカラーは白になります。チーム事情等で対応できない場合は、前もって対戦チームと相談し本部席へ報告ください。

※ブロック予選リーグについては、番号が認識可能なビブス・リバーシブルでも可

○ コーチタグについて

ベンチで指揮を執るコーチはコーチタグを首からさげて表示します。ベンチで指揮を執るコーチがコーチライセンスを持っていないチームはブロック長へ事前連絡し参加条件を確認ください。

○ 審判について

帯同審判員はJBA公認審判員（E級以上）でお願いします。原則、自チームの試合当日以外にも、ブロック内にて協力依頼があると思いますので、ご理解・ご協力の程、宜しくをお願いします。

セカンドユニフォームも着用可。

○ コミッショナーについて

原則、帯同コミッショナーは設置いたしません。各チームマンツーマンディフェンスを遵守願います。

● その他

ブロックリーグの開催趣旨は、各ブロックの活性化・選手の出場機会増加・技術力向上、そして、審判員の育成を目的としております。ブロックリーグの結果は9月の本選に反映されますが、地区大会（秋季大会や地区冬季大会）には反映されませんので、指導者の皆様には決して、勝利至上主義に陥る事なく、リーグ戦を活用し、更にチーム力向上の為に活用して頂きたいと思っております。

● お問い合わせ 不明な点はブロック長を通じてお問合せください。

「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム」～暴力暴言根絶～

ゲーム中のコーチによるプレーヤーへの暴言、暴力的行為に対する対応方針（ガイドライン）

JBA では、インテグリティの精神（誠実さ、真摯さ、高潔さ）に則り、「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム」を推進していきたいと考えています。これは、ゲームに関わるプレーヤー、コーチ、レフェリー全ての協力でゲームの価値を高めようとする取り組みであり、ゲームを尊重する精神「リスペクト・フォー・ザ・ゲーム」にそったものでもあります。バスケットボールのゲームは、プレーヤー、コーチ、レフェリー、観客も含めてゲームの価値を高める努力をすることが必要です。そして、そのためにはコーチの振る舞い（行動や行為）も非常に重要になってきます。コーチの振る舞いは、ゲームに関わる関係者（プレーヤー、レフェリー）に直接影響があるだけでなく、ゲームを観ている観客の方々にとっても大きな影響を与えます。

【テクニカルファウルの対象となる振る舞い（行動・行為）】

1. コーチのプレーヤーに対する暴言

- 1.1. 人格、人権、存在を否定する言葉（具体例）最低、クズ、きもい、邪魔、出ていけ、帰れ、死ね、てめえ、この野郎、貴様
- 1.2. 自尊心を傷つける、能力を否定する言葉（具体例）役立たず、下手くそ、アホ、バカ
- 1.3. 身体的特徴をけなす言葉（具体例）チビ、デブ
- 1.4. 恐怖感を与える言葉（具体例）殴るぞ、しばくぞ、ぶっとばすぞ、帰りたいの？、試合出たくないの？

2. コーチの暴力的（攻撃的・虐待的含む）振る舞い（行動・行為）

- 2.1. 殴る・蹴るなどを連想させる行為
- 2.2. プレーヤーと近接（顔の目の前、腕一本分より近い距離）して高圧的威圧的に指導する行為
- 2.3. 「おい！」「こら！」と大声でプレーヤーを高圧的威嚇的に指導する行為
- 2.4. 継続的、かつ、度を越えた大声でプレーヤーを指導する行為、いわゆる怒鳴りつける行為
- 2.5. 物に当たる、投げる、床を蹴るなどの行為

3. 第三者が不快と感じる振る舞い（行動・行為）

- 3.1. 不潔な服装、裸足やスリッパでの指導

※試合中ベンチで指示できるのは公認コーチだけです。

チームコーチ以外の者がベンチ外から指示する行為はそのチームのコーチのテクニカルファウルとなります。また、観客席からの指示、暴言も当該チームのコーチのテクニカルファウルとなることがあります。

※試合中における暴力的行為および暴言に対する対応（全ての試合が対象）

選手に対する暴力的行為および暴言はテクニカルファウル（C）の対象とする。コーチのテクニカルファウルとなり、2個で失格退場とする。但し、失格退場は当該試合のみの対応とする。

※審判が判定するコーチの振る舞いに対するテクニカルファウルは、「インテグリティの精神」のごく一部分であり、決してその人の人格まで否定しているわけではないことを理解してください。

※このルールは、2019年4月1日から適用されています。

JBAプレーコーリング・ガイドライン（2019年4月1日～）http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/Play-Calling-Guideline_20190311.pdf

那覇地区ミニバスケットボール連盟より

指導者・保護者の皆様へお願い

日ごろより各学校のチーム関係者の皆様には御指導ご鞭撻を賜りありがとうございます。
います。

近年の那覇地区は県大会において上位進出をなし、県内各地区から注目をされていますが、ここ最近のマナーの悪さが目立つようになりました。例えば・・・

- ごみを持ち帰らない、会場内のゴミ箱に捨てる
- 車両の制限を守らない・周辺の違法駐車
- ギャラリーからフロアへ物を落とす
- 未就学児の見守り管理不備
- 校内での喫煙、吸い殻のポイ捨て
- 選手・審判・コミッショナー・TOへの暴言・威圧行為
- 感染予防対策に対して非協力的な行為 等

このままでは大会の会場としてご協力いただいた学校関係者・父母会に多大な迷惑をかけ、借用が出来なくなります。子どもたちの頑張りを大人が汚す様なことがあってはなりません。皆様のご協力でこのようなことがない様にしましょう。

指導者・父母会の皆様のご協力宜しくお願い致します。

那覇地区ミニバスケットボール連盟

役員一同